

令和8年度を迎えるにあたり、私の施政方針をご説明申し上げ、町民の皆様へのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

昨年末に、町民の皆様からの信任を賜り、町長としての任を拝命いたしました。前任の東町長をはじめ、多くの先人のご尽力と積み重ねによって築かれてきた確かな基盤のもと、これからの町政を担うにあたり、身の引き締まる思いでございます。

これまでの歩みを大切にしながら、町民の皆様が「安心して、健康で、尊厳をもって暮らし続けられる」ことを念頭に、町民の皆様、議会の皆様をはじめ、町政に関係する方々との「対話でつくるみんなの未来」を基本姿勢として進めてまいります。

このような中、町民の皆様との対話をもとにした、私がめざすまちづくりの考えについて述べさせていただきます。

いくつになっても 安心して暮らせるまち

町内各種機関と連携を基本にした医療・福祉の体制の充実、

移動に困っている方の交通手段の整備や地域の利便性向上、そして平時から災害に備えた安心できる地域の見守り体制の充実に努めてまいります。

農畜産業と環境を守るまち

新規就農者の育成・確保や鳥獣被害対策、農地整備を進めながら、耕作放棄地を減らし、美しい景観を守りつつ環境にやさしい農業を推進してまいります。また、資源リサイクルなど、本町の特徴を活かして交流と観光につながる取り組みを推進してまいります。

町民が主役！

地域の力を生かすまち

自治公民館などの地域の自主的な活動を応援するとともに、集落道路環境の整備などの支援、そして、女性や高齢者、子育て世代など、多様な方々の声を反映する対話の仕組みを整えてまいります。

子育てしやすい、 住みよいまち

中学生の制服無償化など、子育てにかかる経費の支援や学校

給食への地元食材の利用率向上に努めてまいります。また、空き家改修などで子育て世代の定住を支援し、雨の日も遊べる場所を整えるとともに、確かな学力の定着や特性のある子どもへの学びの場の充実を図ってまいります。

地域と将来へ投資するまち

物価高対策としてオオサキポイント事業による生活支援や町内事業者への支援を通じて地域経済循環を進めながら、活力ある地域づくりのため、暮らしを支えるインフラ整備などに投資していくとともに、すでに町の重要な財源の一つとなっているふるさと納税をさらに魅力あるものとし財源確保に努めてまいります。

これらの実現のために、令和8年度当初予算においては、可能な部分から取り組みを始められるよう予算編成をおこなっており、今後、既存事業の効果検証や見直しなどをおこない、必要な部分の拡充をおこなってまいります。

施政方針